

日本鉄鋼協会記事

昭和 30 年度第 7 回理事会 日時：30—8—12 (金) 17:00—20:00. 会場：協会々議室. 出席者：沢村会長、蜂谷副会長、芥川、入、河上、俵、三井、山内各理事、石原、志村各監事、松下、田中、各前会長、伊木、俵、西村、各常務委員、橋本事務局長.

報告事項 Ⅰ. 第 5 回編集委員会の件 (別掲) Ⅱ. 企画委員会の件. Ⅲ. 秋季講演大会の件. Ⅳ 鉄鋼標準試料の件.

協議事項 Ⅰ. 第 1 回鉄鋼計測講習会開催の件—10 月下旬東京都工業奨励館において開催のことに決定. Ⅱ. 産業別共同研究組織に関する件—工業技術院長に回答のこと.

Ⅲ. 制定希望 (必要) 規格の調査に関する件. 回答見合せのこと. Ⅳ 文部省科研費審議会委員推薦の件—金属学会に異存なき旨回答のことなお来年度よりは関係団体交互に推薦母体となることを希望する旨学術会議に申出ずること.

Ⅴ. 第 7 回日本工学大会行事に関する件. 映画については „日本の鉄” 推薦のこと. Ⅵ. 7 月中収支決算の件—承認. Ⅶ. 7 月中入退会者その他会員異動の件—承認.

昭和 30 年度第 8 回理事会 日時：30—9—9 (金) 17:00—19:40. 会場：協会々議室. 出席者：沢村会長、蜂谷副会長、芥川、浅田、入、河上、三井、各理事、三島、山岡各前会長、伊木、俵、西村、各常務委員、橋本事務局長

報告事項 Ⅰ. 編集委員交代の件—浜本甲子生氏辞任、秋元信一氏新任. Ⅱ. 第 6 回編集委員会の件 (別掲) Ⅲ. 企画委員会の件. Ⅳ. 秋季講演大会の件. Ⅴ. 中国四国支部に関する件.

協議事項 Ⅰ. 電子顕微鏡大会開催の件—共催のことに決定. Ⅱ. 文部省科研費審議会委員推薦方の件—関東地区代表者に河上理事、本部代表者に芥川理事を選任. Ⅲ. 第 2 回大河内記念賞受賞候補者推薦方の件—候補者を挙げて更に協議のこと. Ⅳ. アブストラクト No. 4 (1954) 刊行の件—刊行のことに決定. Ⅴ. 8 月中収支決算の件—承認. Ⅵ. 8 月中入退会者その他会員異動の件—承認.

昭和 30 年度第 5 回編集委員会 日時：昭和 30 年 7 月 26 日 (火) 16:30—20:00. 会場：協会々議室. 出席者：芥川理事外 11 名.

報告事項 1. 昭和 30 年 7 月号は 7 月 18 日完成発送済み. 2. 昭和 30 年 8 月号は 8 月 5 日迄に完成の予定. 3. 昭和 30 年 9 月号は 9 月 5 日迄に完成の予定.

協議事項 昭和 30 年 10 月号論文原稿選定の件—別紙の通り選定済み (別紙省略). 2. 毎日学術奨励金受領者推薦に関する件—該当者なし. 3. 制定希望規格の調査について工業技術院長より照会の件—なし. 4. アブストラクト No. 3 の件—委員分担の上校正のこと.

昭和 30 年度第 6 回編集委員会 日時：30—8—23 (火) 16:30—19:00. 会場：協会々議室. 出席者：芥川理事外 11 名.

報告事項 1. 編集委員交代の件—浜本甲子生氏辞任、秋元信一氏新任. 2. 昭和 30 年 8 月号は 8 月 6 日完成発送済み. 3. 昭和 30 年 9 月号は 9 月 5 日迄に完成の予定. 昭和 30 年 10 月号は 10 月 5 日迄に完成の予定.

協議事項 1. 昭和 30 年 11 月号論文原稿選定の件—別紙の通り選定済み. (別紙省略) 2. 会誌交換の件—大阪工業技術試験所、交換のこと. 3. 近刊「金属材料試験法」の紹介依頼の件、会誌に紹介のこと.

関西支部

講演会及び見学会 6 月 25 日 (土) 日本セメント大阪工場において開催

講演：セメント製造の実状について 日本セメント大阪工務課長 榎本市兵衛 見学：日本セメント大阪工場

見学会 7 月 26 日 (火) キリンビール尼崎工場見学.

中国四国支部

支部長：浜田正信氏 (淀川製鋼所専務取締役) 就任.

支部総会：9 月 14 日広島市郵政会館において開催. 本部より沢村会長出席. 同時に記念講演会があり次の講演が行われた.

鉄鋼技術における現下の興味ある話題
米國鉄鋼業の管理経営技術の現況

京都大学教授工博 沢村 宏
淀川製鋼所呉工場技師長 迎田 秀夫